メインフレーム系の OS では、２バイト文字(漢字)と１バイト文字(英数字等)の区切りを示すための制御コードとして、シフトコードがあります。

シフトコードは、２バイト文字(漢字)と１バイト文字(英数字等)の切り替えに使用される制御コードです。UNIX/Linux や Windows では同じような制御コードは、ありません。

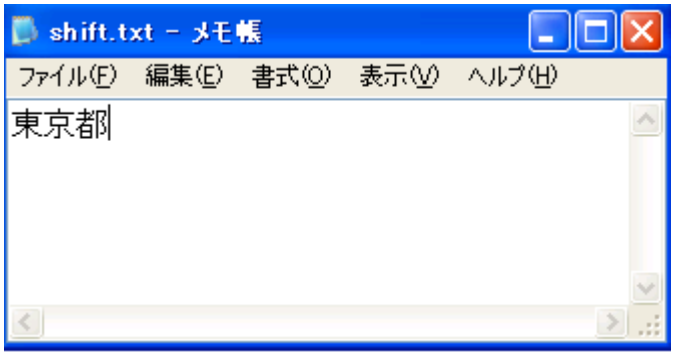
・ IBM のメインフレーム(z/OS)上で使用されるシフトコード

X'0E' シフトアウト (2 バイト文字の始まり)
X'0F' シフトイン (2 バイト文字の終わり)

・ 富士通のメインフレーム(MSP)で使用されるシフトコード

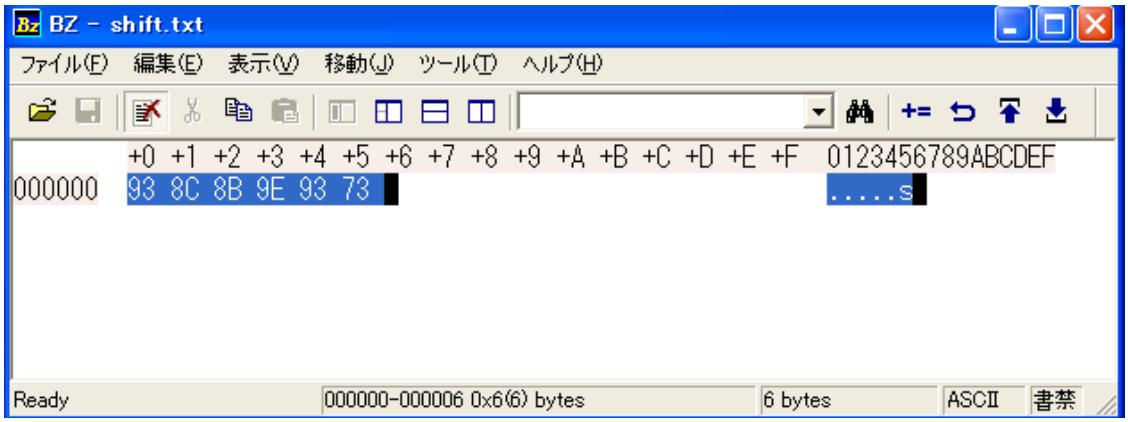
X'28' (2 バイト文字の始まり)
X'29' (2 バイト文字の終わり)

例えば、Windows 環境で、メモ帳で作成した以下の 2 バイト文字があるとします。



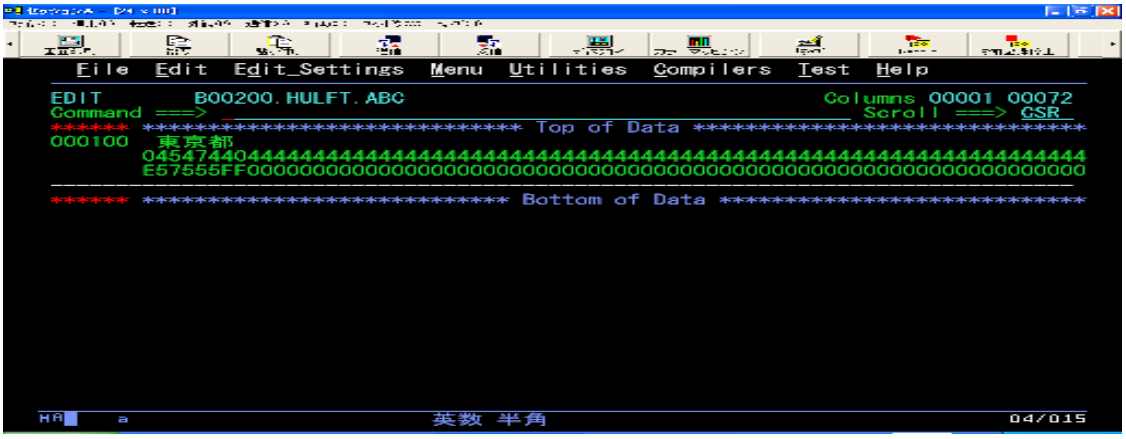
© CEC Customer Service Ltd.

Windows 環境で上記の 2 バイト文字をバイナリエディタで表示すると以下のようになります。



Windows 環境から IBM のメインフレーム(z/OS)へテキスト転送を行った場合：

z/OS のファイル表示編集機能の ISPF の BROWSE でレコードを 16 進表示すると以下のように表示されます。



Windows 上で 6 バイトの文字コードにシフトコードが 2 バイト付加されて z/OS 上で 8 バイトに増えています。

Windows 環境から富士通のメインフレーム(MSP)へテキスト転送を行った場合：

MSP のファイル表示編集機能の PFD の BROWSE でレコードを 16 進表示すると以下のように表示されます。

© CEC Customer Service Ltd.

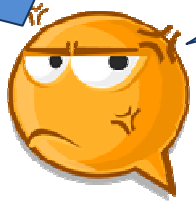
Windows 上で 6 バイトの文字コードにシフトコードが 2 バイト付加されて MSP 上で 8 バイトに増えています。

－広告－

OSIV/MSP(MSP-EX) TSS ユーザの皆様へ

ジョブログ見るのに、
ジョブ番号の一覧くらい
最初から出せばいいのに…

手軽にコンソール画面が、
切り替え出来れば
いいのに。



IOFMSP で操作が楽になりますよ

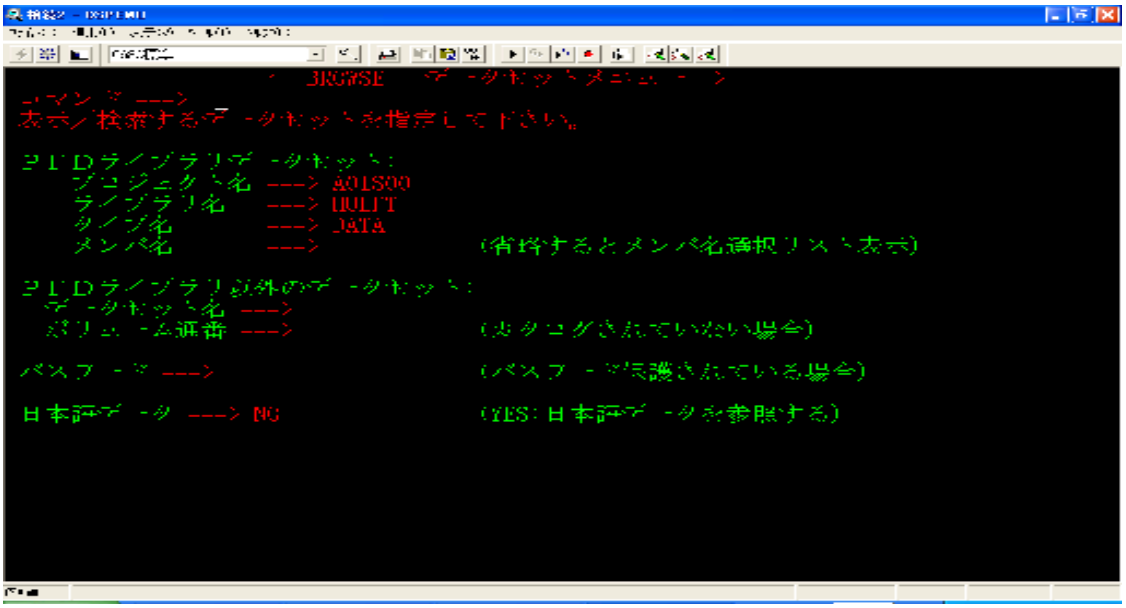
詳しくは Web で.. http://www.esector.co.jp/product/iofmsp.html

又は IOFMSP で検索！

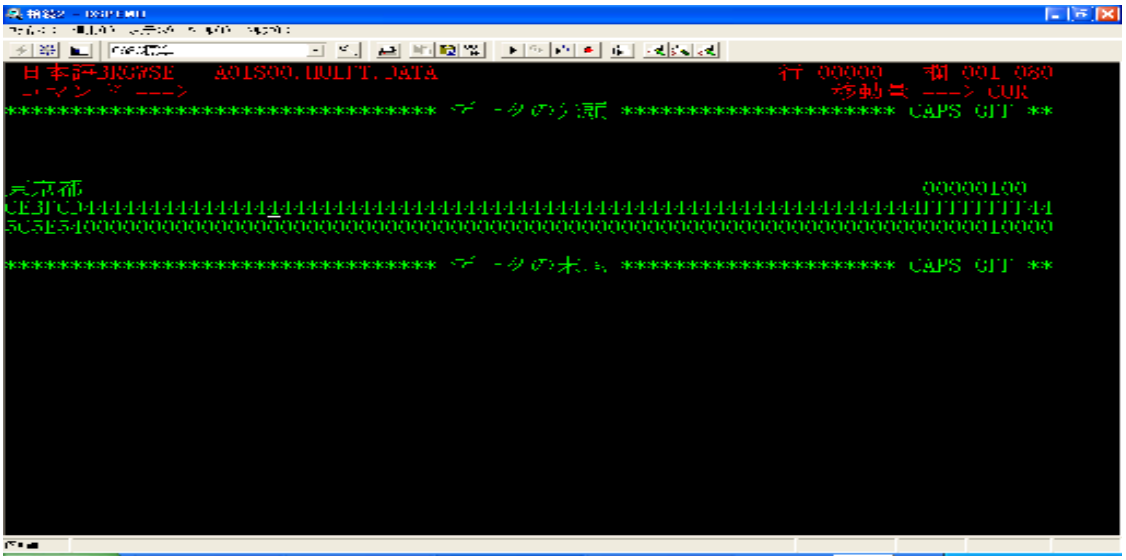
お問い合わせ先 E-mail: ESECinfo@cec-ltd.co.jp

© CEC Customer Service Ltd.

前述の画面では、[東京都]の日本語が表示できていません。理由は PFD の[BROWSE － データセットメニュー]画面で[日本語データ]の項目に[NO]を指定しているためです。



[日本語データ]の項目に[YES]を指定して同じレコードを 16 進表示するとシフトコードが消えています。



PFD の BROWSE や EDIT では、日本語表示をする際に実データ上に存在するシフトコードを消去します。シフトコードの有無を確認する場合は、[日本語データ]の項目に[NO]を指定する必要があります。

メインフレーム環境と unix/Windows 環境の間でファイルのテキスト転送を行う場合 2 バイトコードが存在すると、レコードの長さの増減が発生する点を考慮する必要があります。

以上

© CEC Customer Service Ltd.